

“FE88ES-R”
スリムバックポート

シタ合板 15mm厚 (7ポイント)

①	①	⑤	①⑨	①⑧	⑥
①	①	⑤	①⑧	①⑧	⑥
⑬	⑬	②②	②④	②①	⑭
⑬	⑬	②②	②④	②①	⑭
⑮	⑮	①①	①⑩	⑧	⑦
⑮	⑮	①①	①⑩	⑧	⑦
⑫	⑫	②⑤	②⑤	②⑤	⑫
⑫	⑫	②⑤	②⑤	②⑤	⑫

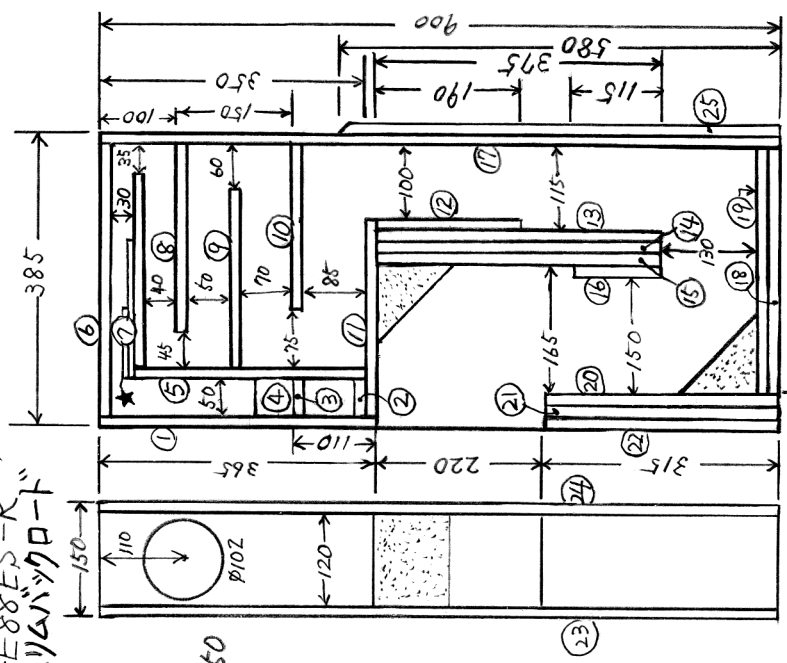
120x7

＜※アサリ 4mmとして板取り＞

シタ合板 15mm厚 (7ポイント)

②③	②④
②③	②④
①⑦	①⑦

《組立て式》
 $(5+2+3+4+7+9+*) + (1+6)$
 $+ \{ (11+13+4+15+16) \} + (17+8+10)$
 $+ (18+19) + (20+22) + (23+24+25)$



空気室 1402.5 cm^3 (07.1.1.空気室数値中)
 $FC = 24 \text{ Hz}$
 ★ スポート 36 cm^2 (4mm合板で★2枚で)
 (見なし 30 cm^2) 調整す3)
 ユニット FE88ES-R
 • F0 106 Hz • ポート開口面積 264 cm^2
 • Q0 0.46
 • m0 1.9 g
 • 半径 3.425 cm
 • 面積 36.83 cm^2
 • ポート全長 230 cm
 • バッフル開口 $\phi 102 \text{ mm}$
 • (リング) P88ES-R 使用)
 《ポイント》
 ● 調整後 26.4 cm^2
 バッフル 4mm厚 2枚
 ★ $12 \times 18 \text{ cm}$ と
 $12 \times 9 \text{ cm}$ を使用
 枚数 71.7 %
 《設計のポイント》
 ① スリムバックポートを上部・前面!!
 ② 音道のデッドスペースは板材をせいにしよう!!
 ③ 開口部に底部の板を2~3重にし、共振をさせる!!
 ④ 三角材は10mm角の半割りを2ヶ所を標準。
 ⑤ 空気室容積はD-99ES-Rの1/10より1400 cm^3 以上